

# 関西医科大学 大学院講座・がんプロセミナー

## 細胞情報学研究による がん進展機構の理解と治療応用への展開

**日時** 令和8年2月6日（金曜日） 16:00～

**会場** 関西医科大学枚方キャンパス医学部棟10階  
セミナー室10B  
(〒573-1010 大阪府枚方市新町2丁目5番1号)

**演者** 中山 淳  
(大阪国際がんセンター研究所腫瘍増殖制御学部 研究員)

**司会** 坂本 毅治  
(関西医科大学附属生命医学研究所がん生物学部門  
学長特命教授)

### 【概要】

がんは単一の細胞から発生すると考えられている一方、増殖過程で遺伝的多様性を獲得し、さまざまな表現型を示すクローンが共存する不均一な組織として成立する。がんの不均一性は、腫瘍進展や転移、治療抵抗性の主因であり、がんの本態を理解し治療法を確立するうえで重要な課題である。本発表では、臨床検体のオミクス解析やシグナル伝達解析を駆使した細胞情報学的アプローチを通じて、乳がん進展における不均一性と転移機構について紹介する。

【主催】 関西医科大学附属生命医学研究所がん生物学部門

【共催】 阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン

【問合せ先】 関西医科大学がんプロ事務局

ganpro◆hirakata.kmu.ac.jp／ 072-804-2305

・メールアドレスは◆を@に変換してください。

・学外からの参加希望の場合は事前にお申込みください。



阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン

文部科学省採択事業  
次世代のがん  
プロフェッショナル養成プラン